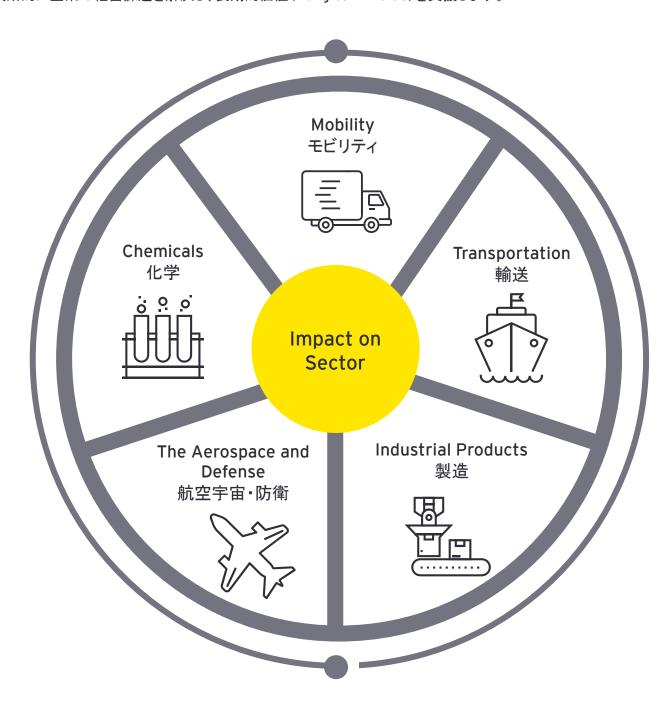


Who we are

産業の変革は多岐にわたる分野に影響を及ぼすのが特徴です。

企業の課題解決や持続的な成長には業界を超えたソリューション、情報、リソースが必要になり、個々をつなぐ連携構築が重要になります。

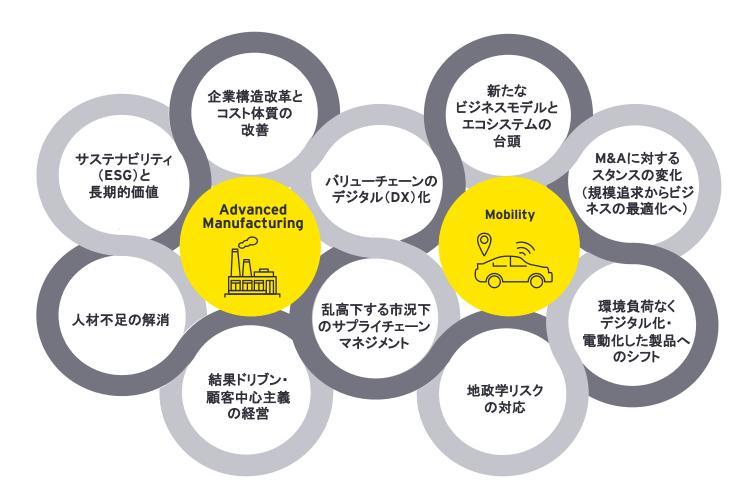
EY JapanではAdvanced Manufacturing & Mobility (AM&M)における各分野のプロフェッショナルが連携して、 横断的に企業の経営課題を解決し、長期的価値(Long-term value)を支援します。



AM&M Solutions

経営課題におけるソシューション

各分野のプロフェショナルが連携してサポートします。



人材不足の解消

Strategy and Consulting

- ワークフォースアナリティクス
 - ▶ ワークフォースの活動や感情を常に把握することで、プロジェクトスケジュールの信頼性が上がり、精度の高いレポーティングや効果的な管理を実現。
 - ▶ 信頼性の高い動的予測ツール、予測手法の構築を支援。
 - ▶ 定期的な活動プラン、レポーティング、継続的プログラム監視の情報源のリアルタイムのデータインサイトを提供。
- ▶ 戦略的ワークフォースプランニング
 - ▶ 戦略実行、組織のビジョンの実現、目標の達成に必要な人材を判断するためのシステムの 識別と構築を支援。
- ▶ 人材獲得戦略・オペレーティングモデル
 - ▶ 社内人材サプライチェーンと人材獲得オペレーティングモデル・プログラムの評価、再設計を サポート。
 - ▶ クライアントがビジネスの目標を達成するために、適した能力を持った人材構成を獲得できるよう支援。

人材不足の解消	
TAX	<beps2.0>Pillar2 Globeルール対応のアウトソース/デジタル化</beps2.0>
	<beps2.0>Amount Bを契機とした、本社による一元的な移転価格ローカルファイル作成 (グローバルドキュメンテーション)</beps2.0>
	[TP] TP業務のアウトソース/デジタル化
	[IDT] 関税・輸出入業務のマネッジドサービス
	[IDT] FTAや輸出管理システムの選定・導入サポート
	[IDT] VAT申告業務のアウトソース/デジタル化
	[PAS] 海外人事業務のアウトソーシング/デジタル化
サステナビリティと長期的価値	
Strategy and Consulting	 ト インテリジェント&サスティナブルサプライチェーン構築 ト サプライチェーンインテリジェンスプラットフォームの価値提案 ト 長期的価値エンジニアリング ト ネットワーク戦略とエンドツーエンドの可視性 ト 統合されたデジタル計画と運用 ト AM&Mサプライチェーンのデータドリブン製造 ト 長期的価値エンジニアリングの実現サポート ト ロングターム・バリュー・エンジニアリング (LTVE) は、コスト削減、持続可能性を考慮した設計、競争力のある機能の合理化を提供することで、製造および組み立てられた製品を最適化を支援。 ト Long Term Value Engineeringソリューションを活用し、簡単なサンプルプロジェクトを通じてその能力を実証する。 ト 地政学リスクを踏まえたアジリティとレジリエンスの向上 ト サプライチェーン・トランスフォーメーション・ソリューションは、ビジネスニーズと、高まる顧客の期待とのバランスを取る上で役立ちます。EYは、パートナー、サプライヤー、アライアンスのエコシステムを直線型からコネクテッド型へと移行させ、事業の成長を促す、完全自律のコネクテッドサプライチェーン構築に向けた取り組みを支援。 ト ESG戦略、M&A、資本配分、ESGデューデリジェンス、ポートフォリオ最適化を通じて、サステナビリティと環境・社会・ガバナンス(ESG)における長期的価値の創出を支援。
Assurance	 サステナビリティ戦略策定、モニタリング、レポーティング支援 気候変動、人的資本等のサステナビリティに関し、戦略策定から報告の保証まで、さまざまなサービスを提供します。 現状把握、マテリアリティ設定、戦略策定支援 モニタリング体制の構築・実行支援 レポーティング業務支援 サステナビリティ情報の保証
TAX	[TP] サステナビリティ関連の費用負担(本社が一括で負担することで問題ないか?)
	[TP] 排出権等をグループ内で取引する際の対価設定
	[TP] Circular economy等で販売拠点が行う新たなソーシング機能に対する追加的リターンの有無
	[TP] 環境規制等へのペナルティーが課せられた場合に誰が支払うか?
	[IDT] CBAM・プラスチック税の影響分析、対応サポート
	[IDT] サステナビリティ・環境規制を考慮したサプライチェーンの変更を関税・VAT面から サポート

企業構造改革とコスト体質	
Strategy and Consulting	 ► ビジネスモデル・イノベーション ト クライアントがコアビジネスの収益性を最大限に高めると同時に、新たな成長の道を切り開くための、将来の成長アジェンダ定義、隣接市場における機会特定、それらの機会の達成可能/実現可能性の評価と実現を支援
	ト ポートフォリオの戦略・最適化・管理ト 事業全体にとっての戦略の適合性や根底にある価値、貢献度ならびに代替トランザクションを含め、事業資産ポートフォリオを支援
	トランザクションアナリティクスビッグデータの威力を引き出すお手伝いをし、迅速かつ大規模な資本配分戦略を支援
TAX	[TP] SSC等で対応する場合の費用負担関係の整理(オペレーションに係るコストをどのように各子会社に配賦するか)
	[ICTA] 欠損金の有効利用、グループ内での損益通算
	[IDT] 自由貿易協定の利用等による関税コストの削減
	[IDT] 海外付加価値税マネジメントの構築および支援
	[PAS] 海外赴任者コストの削減・コンプライアンスリスクの削減
バリューチェーンのデジタル	(DX)化
Strategy and Consulting	 事業が変革し、急速に進化してチャンスをつかむことで、デジタルトランスフォーメーションから生じるリスクを緩和できるようサポート 未来を見据えた目的を定義する イニシアチブのポートフォリオを調整し、加速させ、阻害要素を取り除く スタートアップ企業のように破壊し、創造する デザイン、テストおよびイテレーションする ベンチャーキャピタル・ファームのように計画、投資、拡大する トランスフォーメーションを継続的な運営方法として受け入れる
Assurance	サーバーセキュリティの構築・運用の支援を行います。
TAX	[TP] デジタル化に係るコストの費用負担(どこまで本社で負担することが可能か?)
	[ICTA] 税額控除等の優遇税制の活用
新たなビジネスモデルとエコ	コシステムの台頭
Strategy and Consulting	▶ 全社的なトランスフォーメーションの構想・設計から実行・定着化までを一気通貫で支援
	► 新規GBS/SSCの設立から運用後の高度化、成熟度評価までトータルでサポート ► 新規GBS/SSC設立へ向けた支援 グループ会社における最適な機能配置の定義/導入 GBS/SSC化ミッション・ゴール定義 GBS/SSC構想策定(ソーシング方法、ロケーション、対象業務スコープ、費用対効果、
	GBS/SSC構想策定(ソーシング方法、ロケーション、対象業務スコープ、費用対効 全体実行計画等)

GBS/SSC詳細設計(業務プロセス、サービス管理等)

GBS/SSC/BPOマイグレーション計画策定、実行BPOベンダー選定(RFI/RFP)、ベンダー管理

EYのソフトウエアセット(Intelligent GBS)を活用したGBS/SSCの包括的なサービス・

► 既存GBS/SSC/BPOの効率化/高度化支援 GBS/SSC成熟度評価と改善策の分析 GBS/SSC効率化・高度化計画策定、実行

GBS/SSC導入、運用安定化

マネジメント・プラットフォーム構築

TAX	[TP] 超過収益への貢献の変化に対するTPの見直し
	[ICTA] 現行法に基づく税法解釈、税法改正による新税制への対応
	[TTA] ベンチャー投資(CVC含む)の投資ストラクチャー及び投資条件等に係る税務上の観点からの検討支援
M&Aに対するスタンスの変	化(規模追求からビジネスの最適化へ)
Strategy and Consulting	► M&A DDおよびvaluation全般を支援し適切かつ最適な買収先選定をサポート。(※補足 M&Aの前提となる企業、事業戦略と関わるポートフォリオ、新規市場成長機会の探索や 事業モデルの評価を統合的にM&Aを含め支援)
Assurance	 財務会計アドバイザリーサービス 財務デュー・デリジェンスの実施 M&A・組織再編に係る会計・財務報告支援、M&A後の会計・財務報告統合支援 その他
TAX	[TTA] コア事業又は会社の買収に伴うストラクチャー検討及び税務DD等
	[TP] 買収後のビジネスモデルにおけるIPストラクチャーの構築及びTPポリシーの設計
	[ICTA] PMIにおける合併・分割等の組織再編や事業譲渡等に係る課税
	[IDT] PMIにおける生産拠点・物流・商流の合理化における関税コスト削減の観点からサポート
	[IDT] 買収後の輸出入ガバナンス体制の見直し・改善、海外付加価値税管理
	[PAS] 買収前に、買収先の社員や赴任者が正しく納税できているかのチェック
	[TTA] ノンコア事業又は子会社の売却に伴うストラクチャー検討、セルサイド税務DD(又は税務ファクトブック作成)及びバイサイドDD支援等
環境負荷なくデジタル化・電	動化した製品へのシフト
Strategy and Consulting	"環境負荷が高い自動車の電動化"の加速状況において自動車関連企業の戦略オペレーションモデル、SCM再構築へ支援。ROIや効果的なパートナー戦略、DX推進と個別領域の最適なテクノロジーも推奨の上製品戦略からオペレーション、SCM全体への支援を行う
	▶ バッテリーエコノミー: バッテリー市場が急速に変化。生産能力に関わらず供給不足が叫ばれる中バリューチェーン全愛で機会をめぐる競争が生じている。際してBattery recycling strategyとしてクライアントの製品電動化からリサイクルシフトへの戦略を統合的に支援する。
TAX	[TP] モノからサービスにシフトした際の本社で係る開発費等の回収方法
	[ICTA] 所得の種類の変化に伴う課税方法の変更(源泉税、DST、申告納税、PE等)
	[IDT] サービスに付随するハードウエア輸入時の課税価格への影響検討
	[IDT] Eコマース等、新しい販売手法に関する間接税アドバイザリー
地政学リスクへの対応	
Strategy and Consulting	地政学の展望を元に、クライアントがどのようにリスクを捉え対応するかを支援。広範囲な国や地域のリスクを把握しクライアント業態での影響度合いや、ビジネス進出上の留意点等をEY グローバルネットワークも生かし調査支援。ビジネスへの影響評価やリスク大小、またシナリオ予測の上地政学リスク全体への効果的な対策を支援する。
TAX	[TP] IPのグローバルでの管理
	[TP] サプライチェーンの変更に伴うTPポリシーの変更
	[IDT] サプライチェーンの変更に伴う関税・VATコスト削減のためのアドバイザリー、非居住者輸入等のアドバイザリー
	[IDT] 安全保障上の輸出管理(米国法令等の域外適用対応含む)
	[PAS] 海外赴任者向け手当等の見直し

乱高下する市況下のサプライ	チェーンマネジメント
Strategy and Consulting	▶ 自社のサプライヤーエコシステム全体の創造性と知能を活用し、連携を強め、最終的により優れたサービスを顧客に提供できるよう支援
	 ► EYスマートファクトリーは、製造現場に動的予測データアナリティクス、VR、AIを取り入れることによって、これまでにないパフォーマンス実現を支援 ト オペレーショナルエクセレンスの改善 ト 複数のラインやオペレーションでの配置の拡張性とスピード ト IoT(モノのインターネット)の投資利益率(ROI) ト パフォーマンス重視型文化の醸成
	 ▶ 経営者層をサポートし、戦略目標の達成に向けて、より精度の高い意思決定ができ、リスクを認識した機動性のある組織づくりを支援 ▶ グローバルガバナンスの導入・高度化支援:事業成長に伴うグローバル展開において、海外子会社を含めたガバナンスモデルの設計、基盤構築と強化を支援 ▶ 非財務リスクへの対応強化支援 財務リスクと併せ、気候変動問題や地政学リスク等の非財務リスクを全社横断的なリスク管理に組み込むための施策構築と導入を支援 ▶ コンプライアンス管理態勢の高度化支援:各国の法規制への対応やポリシー策定を含めた全社的なコンプライアンスプログラムの導入と高度化を支援 ▶ 有事対応と危機管理体制の強化支援:リスクが顕在化した際の初動対応から有事オペレーションに至るまで、ダメージを軽減するための施策構築と導入を支援
	 ▶ 自動化、プロセス、サービスの向上に関して全体を俯瞰(ふかん)した視点を持てるよう、EYはクライアントを支援 ▶ 戦略の策定と機会の特定 ▶ 運用モデルとセンター・オブ・エクセレンス(CoE)の検討 ▶ 自動化のリスク、制御、従業員への影響の評価 ▶ リファレンスアーキテクチャーの決定とプロセスの優先順位付け ▶ IAの提供と実装
	▶ 紛争・疫病等の世界情勢や気候変動をはじめとする環境問題の高まりを受け、経済安全保障政策や持続可能なビジネスモデルに対応する企業戦略の立案は不可欠。このような課題に対応するリマニュファクチャリング支援コンサルティングを提供
TAX	[TP] 景気変動リスクをグループ内のどの拠点が負担するかを整理し、それに合った移転価格ポリシーを設計

ポリシーを設計

[IDT] 移転価格ポリシーの変更に伴う関税面での影響分析、税関対応サポート

[OME] 事業の最適化

結果ドリブン・顧客中心主義の経営

Strategy and Consulting

- パーパス策定とブランディング
- ▶ 製品・サービスのイノベーションを通じ、顧客体験を変革し、事業成長実現をサポート
 - ▶ 新規事業・サービスデザインの創出や、UXデザイン等を含めた将来事業コンセプトの 設計支援
 - ▶ 顧客タッチポイントにおける体験変革に向けたオンライン・オフラインを横断した最適化の支援
 - ▶ 市場の変化や事業環境への将来対応に向けたマーケティングDXをCXの視点から 戦略・組織・業務そしてシステムの面から実現を支援
 - ▶ BtoCおよびBtoB事業におけるマーケティング、営業DXをブランディング基点のCXとデータ利活用によるBXによる実現を支援
 - ▶ 導入ツール(MAやSFA)の実態をアセスメントし、組織・業務変革による営業DXのリスタートを支援
- ▶ 顧客接点における従来型の関係性を見直し、営業からカスタマーサポート、およびカスタマーサクセスにおいて新たな顧客体験(CX)の確立に向けた変革実現を支援
 - ▶ セールスマネジメント、セールストランスフォーメーション(構想策定・BPR・組織・人員配置最適化実行・KPIデザイン・上市パイプライン構築)支援
 - ▶ カスタマーサポート/カスタマーサクセストランスフォーメーション(構想策定・BPR・組織・人員配置最適化実行・KPIデザイン)支援
 - ▶ 顧客接点DX(MA·SFA/CRM·Call Center·CDP等)グランドデザイン策定、要件定義、 プロトタイプ作成、PMO支援
- 顧客データや行政・地域データ等活用しきれていないアセットを活用し、マーケティング・セールス変革や事業構造変革を促すことで新たな顧客体験創出を支援
 - ▶ 顧客体験変革や新サービス開発に向けた顧客データ活用高度化構想および統合基盤 の策定支援
 - ▶ エクスペリエンス分析に基づく新顧客体験設計および改善PDCAプロセスの構築支援
- ▶ イノベーション、分析、リスク、サイバーセキュリティに関して蓄積した深い知識を駆使し、 単なるテクノロジーではない必要な機能の構築をサポート
- ▶ カスタマーエクスペリエンスの継続的な刷新と、それを実現するために必要なデジタルリーダーシップ力を構築し、また、ソーシャルメディアをはじめ、モバイル、高度なアナリティクス、クラウドコンピューティング等、次々と誕生するテクノロジーの戦略的活用を支援
- ▶ 企業の価値(顧客の<満足・快適>)提供に必要な施策および計画を策定・実行し、効果 検証を支援
- ► デジタルマーケティング組織の立ち上げ・刷新に伴う、テクノロジー面も含めたロードマップ 策定、組織機能設計、その他の計画策定・実行を支援
- ► ミステリー・ショッピングやソーシャルリスニングを含むアセスメントからガバナンスの設計、 定着において、顧客体験に大きな影響を与えるブランドカ、ブランド・ガバナンスの確立を 支援
- ▶ マーケティングオートメーション導入と連携した営業チャネルの改革構想、組織デザイン、KPI 策定、この実効性を検証するPDCAの実務サポート・チェンジマネジメントについても支援
- ▶ 顧客満足度向上のための重要なタッチポイントとなるサービスセンターやコンタクトセンター を、より顧客志向に変革し、顧客一人一人に合わせた予防保守の提案やサービスレベル の高度化を目指してサービスメニューや情報発信のルール・手段、KPIの策定を支援

TAX

[TP] マーケットへの貢献が重要になることによるマーケット無形資産が創出される可能性の 検討

ガバナンス強化

Assurance

会計監査を通じてグローバルに活躍する企業のガバナンス強化に貢献します。

- ▶ 世界各国EYの子会社監査チームとOne teamで監査を行います。
 - ▶ 各地で生じる論点・潜在的論点をタイムリーにお伝えし、早期解決をサポートします。
 - ▶ 各国の監査の状況を把握し、子会社が改善すべき点をご報告・改善提案を行います。
- ► EYの経験および知見を駆使して監査を行い、早期の問題提起・解決サポートを行うと共に、 企業のガバナンス強化に寄与する改善提案をマネジメントレターとしてご報告します。
- ▶ デジタル技術を駆使し、企業のデータを最大限活用して監査を行います。

財務会計におけるさまざまなアドバイスを提供します。

- ▶ 連結決算体制構築・アセスメント・改善支援
- ▶ 分析ルールを活用した連結決算の効率化支援
- > 決算早期化支援
- ▶ DXソリューションの提供
- ▶ グループ資金管理の高度化支援
- 会計基準適用支援
- ▶ 管理会計高度化支援
- ▶ 会計基準研修
- ▶ 財務部門のシステム導入支援

なかなか目の行き届かない海外子会社の効率的効果的なモニタリングを支援します。

- クイックレビュー
- ▶ インテグリティ・クリニック
- ▶ 品質関連データの偽装に関するリスク評価支援

不正が発見された際、不正調査の支援、監査の支援を行います。

Advanced Manufacturing & Mobility Service Line Leaders

Strategy and Consulting ストラテジー & コンサルティング



山田 マーク 裕二郎 AM&M Leader marc.yujiro.yamada@ ey.com



松永 直樹 AM&M Consulting Leader Naoki.Matsunaga2@ jp.ey.com



森田博士 Mobility SaT Leader hiroshi.morita@ jp.ey.com



富永 能安 Advanced Manufacturing SaT Leader yoshiyasu.tominaga@ jp.ey.com



東 亮太朗 Advanced Manufacturing Consulting Leader Ryotaro.Higashi@ jp.ey.com

Assurance 監査

金澤 聡



Advanced Manufacturing Leader satoshi.kanazawa@ ey.com



田中 卓也 AM&M Assurance Leader takuya.tanaka@ ey.com



大久保 豊 Mobility Assurance Leader yutaka.okubo@ jp.ey.com



北村 康行 Advanced Manufacturing Assurance Deputy Leader yasuyuki.kitamura@ ey.com

Tax 税務



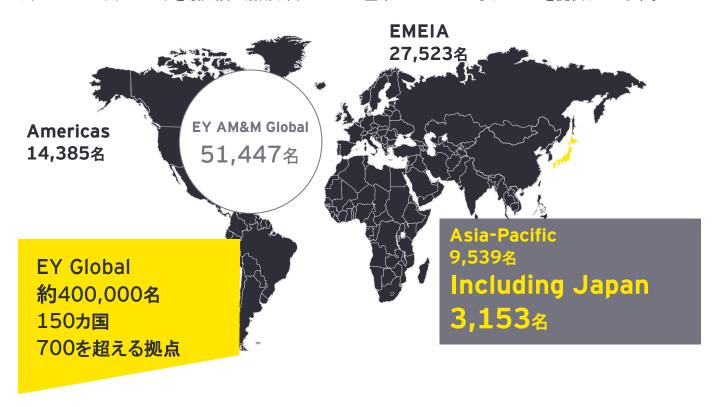
尾形 康行 AM&M Tax Leader yasuyuki.ogata@ ey.com



西康之 AM&M Tax Deputy Leader yasuyuki.nishi@ jp.ey.com

クロスボーダービジネスに対応するAM&Mプロフェッショナル

日本企業における事業のグローバル化に伴い、日本企業の海外子会社等の重要性が高まってきています。EYではグローバルネットワークを最大限に活用し、グローバル企業へシームレスなサービスを提供しています。



EY Japanについて

EY Japanは、EYの日本におけるメンバーファームの総称であり、EY Asia-Pacificエリア最大のリージョンです。 各法人は、独立した法人として相互に連携しながら、サービスを提供しています。

アシュアランス、税務、ストラテジー・アンド・トランザクションおよびコンサルティングにおける豊富な業務経験を有するプロフェッショナル・チームが連携して、企業が抱えるさまざまな課題に対し、最先端かつグローバルな視点から最適なサービスを提供します。

EY Japanの主なサービス(2023年10月時点)

Strategy and Transactions Consulting **Assurance** Tax ▶ 企業税務アドバイザリー・ ▶ 監查・保証業務 ▶ トランザクション・アンド・ ▶ リスク コーポレート・ファイナンス ▶ テクノロジー 税務コンプライアンス ► FAAS (M&A) (財務会計アドバイザリー) ▶ 国際税務戦略およびM&A・ ▶ ピープル ▶ 国際税務・トランザクション 組織再編 ▶ CCaSS ▶ クロスセクター (気候変動・サステナビリティ・ ▶ 間接税戦略 サービス) ▶ グローバル規模の ストラテジー・アンド・トランスフォーメーション ▶ Forensics 人材マネジメント (Forensic & Integrity ▶ 税務·経理·会計·給与計算· ▶ EYパルテノン(戦略コンサルティング) Services) 労務アウトソーシング ▶ トランスフォーメーション ▶ 企業成長サポート EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社 EY新日本有限責任監査法人 EY税理士法人

EY | Building a better working world

EYは、「Building a better working world ~より良い 社会の構築を目指して」をパーパス(存在意義)として います。クライアント、人々、そして社会のために長期的 価値を創出し、資本市場における信頼の構築に貢献 します。

150カ国以上に展開するEYのチームは、データとテクノロジーの実現により信頼を提供し、クライアントの成長、変革および事業を支援します。

アシュアランス、コンサルティング、法務、ストラテジー、 税務およびトランザクションの全サービスを通して、 世界が直面する複雑な問題に対し優れた課題提起 (better question)をすることで、新たな解決策を 導きます。

EYとは、アーンスト・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドのグローバルネットワークであり、単体、もしくは複数のメンバーファームを指し、各メンバーファームは法的に独立した組織です。アーンスト・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドは、英国の保証有限責任会社であり、顧客サービスは提供していません。EYによる個人情報の取得・利用の方法や、データ保護に関する法令により個人情報の主体が有する権利については、ey.com/privacyをご確認ください。EYのメンバーファームは、現地の法令により禁止されている場合、法務サービスを提供することはありません。EYについて詳しくは、ey.comをご覧ください。

EY Japanについて

EY Japanは、EYの日本におけるメンバーファームの総称です。EY 新日本有限責任監査法人、EY税理士法人、EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社などから構成されています。なお、各メンバーファームは法的に独立した法人です。詳しくはey.com/ja_jpをご覧ください。

© 2024 EY Japan Co., Ltd. All Rights Reserved.

ED None

本書は一般的な参考情報の提供のみを目的に作成されており、会計、税務およびその他の専門的なアドバイスを行うものではありません。EY Japan株式会社および他のEYメンバーファームは、皆様が本書を利用したことにより被ったいかなる損害についても、一切の責任を負いません。具体的なアドバイスが必要な場合は、個別に専門家にご相談ください。

ey.com/ja_jp

YouTube: @EYJapan Facebook: EYJapanOfficial X(|| Twitter): @Japan EY

EY wavespace™



AM&MではCFOラウンドテーブル等、クライアントの皆さまの交流の場を積極的に設けています。

EY wavespaceはEY Japan オフィスにあるデジタル空間です。クライアント参加型のセッションを実施しています。EYグローバル各拠点のwavespaceとライブでつながり、EYのプロフェッショナルを交えて、クライアントの課題に対処するアプローチやソリューションについて、議論しています。

※世界の20カ所以上にEY wavespaceのフラッグシップとなる 拠点がおかれています。

Knowledge

長期的価値(Long-term value)

ey.com/ja_jp/long-term-value



EY Japan ウェブキャスト ey.com/ja_jp/webcasts